

だいいつ か どとけ で
第1課 届 出 (请示)



在学校学习或在公司上班时，如果有不得已的情况必须休息，那么一定要提前请假。另外，在迟到或早退时，也要尽可能提前向学校或公司进行联系。假如无故缺席、缺勤或者无故迟到、早退，就会使周围的人因此而为你担心，同时也会给别人带来不必要的麻烦。有些公司、工厂，请假条往往有规定的写法。

当你要请假时，必须要讲明理由。另外，在缺席或早退以后上班的时候，首先要向周围的人打招呼。因为在当时，大家都曾为你担过心。在这个时候，你能说一句“对不起了。”或“让您操心了。”，那就会给别人留下一个很好的印象。

在日本，人们在外出遇见邻人打招呼时，常常这样说：“我要出门了，麻烦您给照应一下儿。”实际上这已经成了人们相互之间进行问候的一种习惯。另外，在自己家里也是这样，最好在出门之前，先跟家里人打声招呼，说清要到什么地方去、大约需要多长时间等，免得家里人不放心。

〔会話-1〕 あした、用事で欠席するのを届ける

林さんは、あした九州から弟が来て、学校を休まなければならぬので、先生に届けます。

1 林 : あのう、先生、あした休みたいんですが。

2 先生 : ええ、いいですよ。でも、どうしてですか。

3 林 : 実は、九州から弟が来るんです。

4 先生 : ああ、そうですか。それは楽しみですね。

5 林 : はい。

6 先生 : はい、分かりました。



〔会話-1〕 明天因为有事向老师请假

老林的弟弟明天要从九州来，他不能去学校，向老师请假。

1 林 : 老师！明天我想请个假……

2 老师 : 好啊，有什么事情？

3 林 : 我的弟弟要从九州来。

4 老师 : 是吗？那可真是一件高兴的事。

5 林 : 嗯。

6 老师 : 好吧，我知道了。

〔会話-1〕 のための練習 (〔会話-1〕 的练习)

1. あのう (嗯……)

人に声をかけるときの言葉。「すみません」も同じ意味で使われますが、「あのう」には遠慮やためらいの気持ちが含まれます。このように日本語には、話を始めたり答えたりする

前の切り出しの言葉、相手の注意を自分に向かせるための言葉が幾つかあります。「あのう」「あの」「ええと」などがそうです。(「あのう」是人们在讲话时打招呼用的，和“すみません”(请问、劳驾、对不起等)的用法差不多，表示说话人客气或犹豫的一种心情。象这样的，在要说话以前或者要做出回答以前，引出话头的说法和引起对方注意的说法，还有以下几种，例如：“あのう”、“あの”、“ええと”等等。)

★練習1-1

「あのう」などの言葉を使った文をテープにならって繰り返しなさい。(请模仿录音中使用“あのう”等词语做成的练习句，反复进行练习。)

1. <あした休みたいことを先生に届けます>(向老师提出明天要请假。)

→あのう、先生、あした休みたいんですが。(嗯——老师，明天我想休息……)

2. <自分の机の上にある本が、だれの本であるか隣の人に尋ねます>(向同座打听放在自己桌子上的书是哪一位的。)

→ええと、この本はどなたのでしょうか。(这个——这本书是谁的呀?)

3. <電気屋に買物に行って、テレビを買いたいことを伝えます>(到电器商店告诉店员要买电视机。)

→あのう、テレビが欲しいんですが。(劳驾，我想买台电视。)

4. <道で、駅までの行き方を尋ねます>(在路上打听去车站的走法。)

→あの、駅はどう行ったらいいでしょうか。(请问，我要去车站，怎么走好呢?)

5. <「あしたは何曜日ですか」と聞かれて答えます>(回答别人提出：“明天是星期几？”的问题。)

→ええと、木曜日です。(嗯，是星期四。)

6. <日本語で何と言うか尋ねます>(向别人打听某件东西的日语叫法。)

→あのう、これは日本語で何と言いますか。(请问，这个用日语怎么说?)

7. <辞書を貸してほしいので先生に聞きます>(向老师借词典。)

→あのう、すみませんが、辞書を貸していただけませんか。(对不起，老师，请把词典借给我好吗?)

8. <あなたの御主人(奥さん)あてに電話がきました。今、留守であることを伝えます>
(有人给你的爱人来了电话，但他或她刚巧不在家，这时你向对方说明这个情况。)

→ ええと、今、ちょっと出かけていますが。(嗯——，他(或她)现在不在家。)

9. <「御主人(奥さん)は、いつ帰りますか」と聞かれて、5 時ごろ戻ることを伝え
ます>(当对方问到你的爱人“什么时候能回来?”，你告诉对方：他或她在 5 点左右
回来。)

→ ええと、5 時ごろには戻りますが。(嗯——，他(或她) 5 点左右回来。)

10. <区役所で外国人登録の係がどこか尋ねます>(在区役所打听“外国人登记处”在
什么地方。)

→ あもう、外国人登録はどこですか。(请问，“外国人登记处”在哪儿?)

2. あした休みたいんですが(明天我想请个假……)

自分の希望を述べて許可を得る表現で、それを柔かく言うために、「～んですが」を付け
ます。本来は、その後に「～どうでしょうか」「～よろしいでしょうか」などが続きます
が、省略してもかまいません。「～んですが」については、会話 5 の 2 の説明を参照してく
ださい。(这句话是向对方提出自己的请求并希望得到许可时的一种说法，为了说得更客气而
用“～んですが”。本来在它的后面往往要加上“～どうでしょうか”(怎么样呀?)、“～よろし
いでしょうか”(可以吗?)，但是省略掉不讲也没有什么关系。关于“～んですが”请参看(会
话-5)的 2 の説明。)

●動詞の復習(动词的复习)

動詞は活用の仕方から次の 3 種類に分けられます。(动词按其活用分为如下三种。)

(1) 五段動詞(五段动词)

活用する部分が「かきくけこ」「まみむめも」などのように五十音図(あいうえお表)の一
つの行の五つの段全体にわたる動詞。「書く」「話す」「立つ」「読む」「帰る」など多くの動詞が
あります。(动词的活用部分是均匀地分布在“かきくけこ”“まみむめも”等五十音图表(あ
いうえお表)的某一行的五个段上，这种动词叫“五段动词”，例如：“書く”、“話す”、“立つ”
“帰る”等，这种动词的数量最多。)

例：書く(写)　読む(读、念)

かか　　よま　　～ない(ナイ形)(连接表示否定的“ない”时的形式)

かき　　よみ　　～ます(マス形)(连接敬体的“ます”时的形式)

かく　　よむ　　(辞書形)(基本形。就是在辞典上出现的，动

词的最基本的形式)

かけ	よめ	～ば (バ形)	(连接表示条件的“ば”时的形式)
かこ	よも	～う (ウ/ヨウ形)	(连接表示意志和劝诱等的“う” “よう”时的形式)

かけ	よめ	(命令形)	(表示命令时的形式)
----	----	-------	------------

この本では、「マス形」は、動詞に「ます」を付けた形(例: 書きます)ではなく、その形から「ます」を取った形、すなわち「書きます」なら「書き」、「読みます」なら「読み」の形をさします。マス形以外の形は、「ナイ形」は「書かない」、「バ形」は「書けば」のように、「ない」「ば」「う」(五段動詞の場合)あるいは「よう」(一段動詞の場合)を含んだ形をさすことを注意してください。(在这一册书里, 所提到的“マス形”不是指的“动词+マス”的形式, 如“書きます”, 而是指从上面这种形式里去掉“マス”后的形式。也就是, 象“書きます”的“マス形”就指的是“書き”, “読みます”的“マス形”指的是“読み”的形式。除去“マス形”以外, 象“ナイ形”是指“書かない”, “バ形”是指“書けば”, “ウ/ヨウ形”是指“書こう/見よう”等, 含有“ない、ば、う/よう”等的形式, 请大家注意它们的区别。)

(2) 一段動詞 (一段动词)

活用する部分のはじめに共通して五十音図のイ段(イキシチニヒミリ)の音か、エ段(エケセテネヘメレ)の音を持つ動詞。辞書形は必ず「る」で終わります。イ段の音の動詞には「起きる」「見る」「借りる」などがあり、エ段音の動詞には「教える」「食べる」「寝る」などがあります。(动词的活用部分的前一个音都是一样的, 或是五十音图的イ段(イキシチニヒミリ)的音, 或是エ段(エケセテネヘメレ)的音, 这样的动词叫“一段动词”。这些动词的基本形的词尾一定都是“る”。イ段动词有“起きる”、“見る”、“貸りる”等, エ段动词有“教える”、“食べる”、“寝る”等。)

例: 起きる(起床) 寝る(睡觉)

起き	ね	～ない (ナイ形)
起き	ね	～ます (マス形)
起きる	ねる	(辞書形)
おきれ	ねれ	～ば (バ形)
起き	ね	～よう (ウ/ヨウ形)
おきろ	ねろ	(命令形)

(3) 例外動詞 (特殊动词)

(1)、(2)のどちらの型にもはまらない不規則な活用をする動詞。「来る」「する」の二つと、「持ってくる」(拿来)「行ってくる」(去一下就来, 去一下)「勉強する」(学习)「掃除する」(做

掃除) などのような、「来る」「する」を含む複合的な動詞。(如果动词的活用形式既不是属于五段动词的活用, 也不是属于一段动词的活用, 而是不规则的形式, 那么这样的动词叫“特殊动词”。分别有“くる”和“する”以及由这些动词组成的复合动词。例: “持ってくる”(拿来)、“行ってくる”(去一下就来, 去一下)、“勉強する”(学习)、“掃除する”(做卫生)等。

例: 来る(来)	する(做, 于)	
こ	し	～ない (ナイ形)
き	し	～ます (マス形)
くる	する	(辞書形)
くれ	すれ	～ば (バ形)
こ	し	～よう (ウ/ヨウ形)
こい	しろ	(命令形)

なお、ラ行の五段動詞には特別な注意が必要です。つまり、「切る」「帰る」などは辞書形が「イ段音＋る」あるいは「エ段音＋る」で終るため、一見、一段動詞のようですが、活用を見てみると五段動詞であることが分かります。五段動詞の「切る」と一段動詞の「着る」の活用を比べてみましょう。(另外要特别加以注意的是ラ行的五段动词。也就是说象“切る”、“帰る”等这些动词, 因为基本形都是以“イ段音＋る”或者“エ段音＋る”为结尾的, 所以乍一看去好象是一段动词一样, 但是我们只要观察这些动词的活用, 就可以得知它们都属于五段动词的活用。下面就比较一下这两种动词的活用。)

例: 切る(切, 剪)	着る(穿)	
きら	き	～ない (ナイ形)
きり	き	～ます (マス形)
きる	きる	(辞書形)
きれ	きれ	～ば (バ形)
きろ(う)	き(よう)	(ウ/ヨウ形)
きれ	きろ	(命令形)

★練習 2-1

例にならって形をかえなさい。「～たい」の形はマス形に「たい」を付けて作ります。(仿照例子, 改变动词的形式。“～たい”接在“マス形”的后边。)

例1: 五段動詞 (五段动词)

行く → 行きます → 行きたい

1. 書く → →
2. 話す → →
3. 立つ → →
4. 呼ぶ → →
5. 休む → →
6. 買う → →
7. 帰る → →
8. 乗る → →

例2：一段動詞（一段动词）

食べる → 食べます → 食べたい

1. 見る → →
2. 寝る → →
3. 開ける → →
4. 閉める → →
5. 教える → →
6. 起きる → →
7. 降りる(下、下来、发下来等) → →
8. 着る(穿) → →

例3：例外動詞（特殊动词）

くる → きます → きたい

する → します → したい

1. 勉強する → →
2. 買ってくる → →
3. 掃除する → →
4. 運んでくる(搬来) → →
5. 食べてくる → →
6. 電話する → →

★練習2-2

例にならって練習しなさい。(仿照例子，进行练习。)

例：行く → 先生、行きたいんですが

1. 書く →
2. 休む →
3. 見る →
4. 帰る →
5. 持ってくる →
6. 休憩する(休息) →

3. 実は、九州から弟が来るんです(我弟弟要从九州来。)

「実は」は(说实在的)の意味で、相手が全く知らない話題を持ち出すときや、打ち明け話などをするときの切り出しの言葉として使います。また、そういうときは、「～んです」という形で文をしめくくのが普通です。「実は～んです」の形でよく覚えてください。(“実は”相当于中文里“说实在的……”的意思,它是一种引出话题的开头话,往往是说话人用于提出对方根本不了解的话题或者是在说出自己的心里话之前讲的话头。这个时候,句子多以“～んです”的形式做结尾。请大家学会使用“実は～んです”这种说法。)

★練習3-1

例にならって練習しなさい。(仿照例子, 进行练习。)

例: 病気です → 病気なんです

1. 学生です →
2. 日曜です →
3. 休みです →
4. 風邪(感冒)です →
5. 大変です →
6. 静かです →

★練習3-2

例にならって練習しなさい。(仿照例子, 进行练习。)

例: 来ます → 来るんです

1. 食べます →
2. 行きます →
3. あります →

4. 泳ぎます(游泳) →
 5. 仕事します →
 6. 帰ってきます(回来) →

★練習3-3

例にならって練習しなさい。(仿照例子, 进行练习。)

例: 兄が来ます → 実は、兄が来るんです

1. 妻が病気です →
 2. 熱があります →
 3. 子供が大変です →
 4. 父が帰ってきます →
 5. 病院へ行きます →
 6. 会社が休みです →

4. あした休みたいんですが。……実は、九州から弟が来るんです (明天我想请个假。……)

因为我弟弟要从九州来。)

日本語では、何か聞いたり頼んだり、許可を求めたりするときには、その用件を表す文が先にきて、その後で理由を述べることがよくあります。ここでも「九州から弟が来るので、あした休みたいんですが」と理由を先に出すと押しつけがましい感じがして失礼な印象を与えるので、まず許可を求めてから理由を説明しています。(在日语里, 如果要向别人打听什么, 或者是请求别人为自己做什么, 或者求得对方的许可, 常常是先提出自己的要求, 然后再说出理由。上面这句话要是先把理由提出来这么说: “九州から弟が来るので明日休みたいんですが”(因为我弟弟要从九州来, 所以明天我想请假。), 就会给人以一种强加于人的感觉, 而显得不礼貌, 因此我们遇到这种情况时, 先要征求对方的同意之后, 再说明理由。)

★練習4-1 <会話練習>

例にならって の部分の言葉をかえて会話をしなさい。(仿照例子, 变换 部分中的词语, 进行练习。)

例: あした休みたい、弟が来る

A: あのう、 なんですが。 (嗯, 明天我想请假。)

B: ええ、いいですよ。でも、どうしてですか。(好啊, 怎么啦?)

A: 実は、弟が来るんです。

(是这么回事，我弟弟要来。)

B: ああ、そうですか。

(啊，是吗?)

1. あした休みたい，親戚の人(亲戚)が来る
2. 今日早く帰りたい，区役所に行く
3. 来週休みたい，用事で大阪まで行く(下周要请假、有事去大阪)
4. 今日休みたい，子供が熱を出した(今天要请假、孩子发烧了)
5. 今日は午前中で帰りたい(今天中午想回去。)，午後中国の友達が来る
6. 土曜日休みたい，引っ越しをする(星期六要请假、搬家)

5. それは楽しみですね (那可真是一件高兴的事、那真不错啊)

相手に、これから何か良いことがあると分かったときに言う、一種のあいさつの言葉。

(在谈话时，知道对方将会有什么好事时，向对方说的应酬话。)

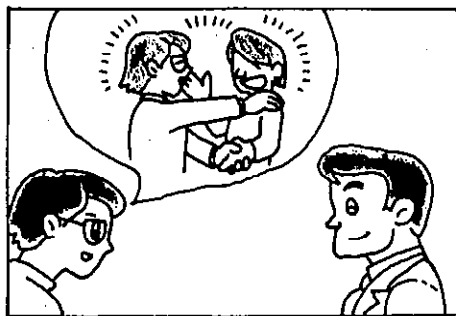
〔会話-2〕 欠席した次の日のあいさつ

林さんは、弟が来て欠席した次の日、先生にそのことを報告します。

1 林 : 昨日は どうも失礼しまし
た。

2 先生: いいえ。で、どうでしたか。

3 林 : ええ、本当に 楽しかった
です。



4 先生: そうですか。それは よかったですね。

〔会話-2〕 第二天向老师打招呼

请假后的第二天，老林向老师报告弟弟来的情况。

- 1 林 : 老师，昨天真对不起。
- 2 老师: 嗯，没关系。昨天怎么样啊？
- 3 林 : 昨天过得很愉快。
- 4 老师: 是吗？那太好啦。

〔会話-2〕のための練習（〔会話-2〕的练习）

1. 昨日は^{きのう}どうも失礼^{しつれい}しました。（昨天真是对不起。）

「失礼^{しつれい}しました」はここではあやまっているだけではありません。前日^{ぜんじつ}、特別^{とくべつ}の好意^{こうい}を受けたことを謝^{しや}しているのです。日本語では、好意^{こうい}を受けたわけではない場合^{ばい}でも、しばらくの間^{かん}を置いて出会^{であ}ったときに、次^{つぎ}のようなあいさつをします。（“失礼^{しつれい}しました”（对不起）在这里并不只表示道歉之意，还表示说话人在前一天接受了对方的善意行为后所说的感谢话。在日语中，即使是没有接受对方的善意行为，而在相隔一段时间后重新见面时，也要说如下的一些应酬话。）

例1. A: 先日^{せんじつ}はどうも失礼^{しつれい}しました。（前几天，真是对不起了。（谢谢您了。））

B: いいえ、こちらこそ。（哪里、哪里，我才失礼呢。（才该谢谢呢））

2. A: その節^{そのふし}はどうも失礼^{しつれい}いたしました。（那个时候，真是对不起了。（真是谢谢了））

B: こちらこそ、失礼^{しつれい}いたしました。（我才失礼呢。（才该谢谢您呢））

このようなあいさつは、前回共有^{ぜんかいきやうゆう}した事実^{じじつ}を確認^{かくにん}し合うことがあいさつになっているのであり、「先日^{せんじつ}」「その節^{そのふし}」がいつのことだったか相手^{かいて}にすぐ分^わかるときに使^{つか}われます。（象这样的应酬话，一般是谈话的双方对上次曾在一起做过的什么事情，重新提出而进行问候的一种说法。至于“先日”（前几天）、“その節”（那个时候）到底是什么时候，只要一经提起，对方马上就能知道，在这种情况下，多用这种问候。）

★練習1-1

テープにならって言いなさい。（请跟录音做口头练习。）

1. 昨日^{きのう}はどうも失礼^{しつれい}しました。 ↔ いいえ、こちらこそ。
2. 先日^{せんじつ}はどうも失礼^{しつれい}いたしました。 ↔ こちらこそ、失礼^{しつれい}しました。
3. その節^{そのふし}はどうも失礼^{しつれい}いたしました。 ↔ いいえ、こちらこそ失礼^{しつれい}いたしました。
4. この間^{かん}（上次）はどうも失礼^{しつれい}しました。 ↔ いいえ、こちらこそ。

〔会話-3〕 家族の者の欠席を届ける

林さんは、授業が始まる前に、先生に奥さんの欠席を届けます。

1 林 : あのう、先生。

2 先生: あ、林さん、何ですか。

3 林 : 家内が 今日 休ませていただきたいと言っているんですが。

4 先生: あ、奥さんが、どうしたんです？

5 林 : はい、昨日の夜から 頭が 痛いと言って……。

6 先生: ああ、そうですか。分かりました。お大事に。



〔会話-3〕 给家里人请假

上课前，老林替自己的爱人向老师请假。

1 林 : 老师！

2 老师: 老林，什么事儿？

3 林 : 我爱人说她今天想请个假。

4 老师: 你爱人怎么啦？

5 林 : 她说她从昨天晚上就头疼。

6 老师: 好吧，知道了。请她多加保重吧。

〔会話-3〕 のための練習 ((会話-3) 的练习。)

1. 家内(爱人、妻子、老婆、老伴、家里的)

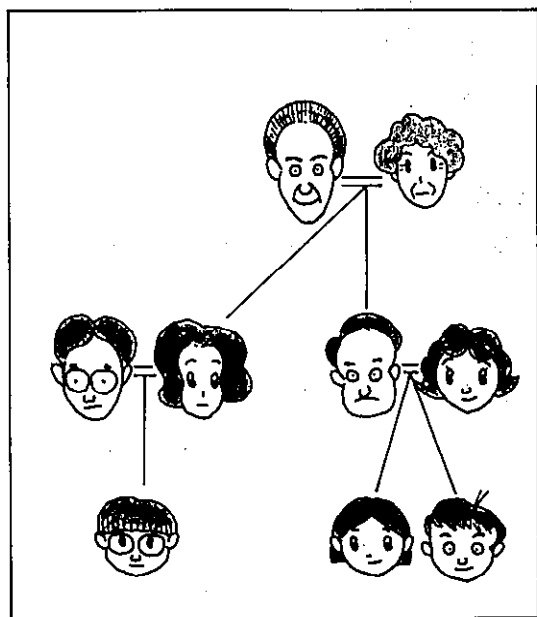
自分の妻を指して言う言葉。「女房」「妻」と呼ぶこともあります。他人の夫人を指して言うときは「奥さん」「奥様」などを使います。家族を指して言う言葉は、自分の家族を指して言うときと、他人の家族を指して言うときと違うのが普通です。自分の家族については謙讓の意味を込めた言葉、他人の家族については尊敬の意味を込めた言葉を使います。(“家

内”指自己的妻子，也可以说“女房”、“妻”。如果是说别人的妻子时，那么就要说“奥さん”、“奥様”等。平常，称呼自己的家属和称呼别人的家属，说法是不一样的。当称呼自己的家属时，要用含有谦虚之意的说法，当称呼别人的家属时，就要用含有尊敬的说法。)

★練習1-1

次の言葉を覚えなさい。(请记住下面说法。)

(私の)家内	——	(先生の)奥さん
(私の)女房	——	(先生の)奥さん
(私の)妻	——	(先生の)奥さん
(私の)夫	——	(先生の)ご主人
(私の)主人	——	(先生の)ご主人
(私の)息子	——	(先生の)息子さん
(私の)娘	——	(先生の)お嬢さん
(私の)子供	——	(先生の)お子さん
(私の)父	——	(先生の)お父さん
(私の)母	——	(先生の)お母さん
(私の)兄	——	(先生の)お兄さん
(私の)姉	——	(先生の)お姉さん
(私の)弟	——	(先生の)弟さん
(私の)妹	——	(先生の)妹さん



家族内の、お互いの呼び方については第5課会話4の3を参照。(关于怎样称呼自己家属的问题，请参看第5课〔会话-4〕的3。)

2. 休ませていただきたい(想请个假。)

休むことを許可してほしいの意味。「休ませてもらいたい」をさらに丁寧に言った形です。「休ませて」は「休ませる」が変化した形で「～せる」は(准许、使、叫)の意味です。(这句话的意思是：“请准假”的意思。它是“休ませてもらいたい”这句话的恭敬的说法。“休ませて”是“休ませる”的变化形式，“～せる”是准许、使、叫等的意思。)

★練習2-1

例にならって「～せる」の形を作りなさい。「せる」は動詞のナイ形からナイをとった形

に付きます。最初は五段動詞です。(仿照例子, 用“～せる”做造句练习。“～せる”是从动词的ナイ形里, 把“ナイ”去掉后接在“せる”的形式。开始做五段动词的练习。)

例: 休む → 休ませる

1. 読む →
2. やる →
3. 書く →
4. 立つ →
5. 帰る →
6. 行く →

★練習2-2

次は一段動詞と例外動詞です。一段動詞と「くる」に付けるときは、ナイ形に「～させる」の形を付けます。「する」はそのまま「させる」にします。(下面做一段动词和特殊动词的练习。“せる”接在一段动词和“くる”时, 是在“ナイ形”的后面接上“させる”; “する”直接接在“させる”。)

例: 食べる → 食べさせる

する → させる

来る → こさせる

1. 開ける →
2. 見る →
3. 着る →
4. 持って来る(拿来) →
5. 閉める(关、关闭) →
6. 休憩する →

★練習2-3

五段動詞と一段動詞、例外動詞をいっしょに練習します。答えの後に、1)五段動詞、2)一段動詞、3)例外動詞のどれかを選んでその番号を付けなさい。(下面这个练习是把“五段动词”、“一段动词”、“特殊动词”混在一起进行练习。回答时, 用数字分别标出哪些是“五段动词”、“一段动词”和“特殊动词”。)

例: 読む → 読ませる 1)

食べる → 食べさせる 2)

勉強する → 勉強させる 3)

1. 見る →
2. 聞く →
3. やる →
4. 閉める →
5. 来る →
6. 帰る →
7. 立つ(站, 立) →
8. 食事する →

★練習2-4

例にならって言いなさい。(仿照例子, 进行口头练习。)

例: 休ませる → 休ませて

1. 書かせる →
2. させる →
3. 食事させる →
4. 食べさせる →
5. やらせる →
6. 持たせる →

★練習2-5

例にならって言いなさい。(仿照例子, 进行口头练习。)

例: 休ませて → 休ませてもらう

1. 聞かせて →
2. 書かせて →
3. やらせて →
4. 仕事させて →
5. 降りさせて →
6. 帰らせて →

★練習2-6

例にならって言いなさい。(仿照例子，进行口头练习。)

例：休ませる → 休ませていただく

1. 使わせる →
2. 答えさせる →
3. 帰らせる →
4. 掃除させる →
5. 読ませる →
6. 待たせる →

★練習2-7

例にならって言いなさい。(仿照例子，进行口头练习。)

例：休む → 休ませていただきたい

1. 帰る →
2. 行く →
3. 電話する →
4. 使う →
5. 読む →
6. 働く(工作) →
7. 答える →
8. 来る →

★練習2-8

「だれかやりますか」(谁来做?)「だれかやりたい人いますか」(有谁想做?)という質問に對して答えるときなどには、「～させる」の「て」の形に「ください」を付けて表します。日本語では、「～したい」とか「～する」とかはっきり意志を表すことを避け、相手の許可を求める形にして表現することがよくあります。相手が許可をする権利のない場合でも許可を求めることにして、相手を尊重していることを表すのです。「～させてください」と「～させていただきたいのですが」は、ほぼ同じ意味を表しますが、後者のほうがより丁寧な形です。ただし、注意しなければならないのは、後者を「～ののですが」を付けずに言うと「～させてください」よりも強い依頼の言い方になってしまうことです。後者を使うときは「～

のですが」を付けて柔らげることを忘れないようにしてください。なお、会話文のように他人の許可・希望を伝えるときは、「～と言っているのですが」を付ければ強い言い方にはなりません。(当别人提出“だれかやりますか”(谁来做?)、“だれかやりたい人いますか”(有谁想干?)等类似这样的问题时,如果是表示自己主动地去做并希望得到对方的同意时,常常用“～させる”的“て”形加上“ください”这种说法。在日语中,人们往往是回避“～したい”或者“～する”等这种直截了当地向对方陈述自己要求的说法,而多采用征求对方同意的说法,来表示尊敬对方的心情。“～させてください”和“～させていたいただきたいのですが”的意思几乎一样,但后面这种说法显得更为恭敬一些。在这里须要提出注意的是,“～させていたいただきたいのですが”这句话,如果不加上“～のですが”,那么它就好比“～させてください”的语感更强硬,所以大家在用后面这种说法时,一定不要忘记加上“～のですが”而使语感变得更柔和、婉转。另外,象在课文的会话中出现的情况,在向对方转达他人要求时,用“～と言っているのですが”,并不算是强硬的说法。)

例にならって言いなさい。(仿照例子,进行口头练习。)

例: 休む → 休ませてください

1. 帰る →
2. 早退する(早退) →
3. やる →
4. 読む →
5. 休憩する →
6. 使う →

★練習2-9

例にならって言いなさい。(仿照例子,进行口头练习。)

例: わたしを書く → わたしに書かせてください

1. わたしが読む →
2. わたしがやる →
3. わたしが答える →
4. わたしが使う →
5. わたしが手伝う(我来帮忙) →
6. わたしが説明する(我来说明) →

3. 家内が今日休ませていただきたいと言っているんですが（我愛人说她今天想请个假。）
前の練習2-8の説明を参照。（请参考练习2-8的说明。）

★練習3-1

例にならって言いなさい。（仿照例子，进行口头练习。）

例：家内、今日 → 家内が今日休ませていただきたいと言っているんですが

1. 娘、あした →
2. 山田さん、来週 →
3. 林さん、今日 →
4. 息子、あした →
5. 主人、あさって →
6. 夫、土曜日 →

4. 昨日の夜から頭が痛いと言って……（她说从昨天晚上就头疼。）

この「～から」は、動作や状態の始まった時点を表します。「～と言って」の後には「～いるんです」などが省略されると考えられます。これについては、次の練習5-1で練習します。（这个“～から”是表示某个动作或某种状态所开始的时间。“～と言って”的后面，在这里可以考虑是省略了“～いるんです”的说法。关于这一点，请大家在后面的练习5-1来做练习。）

★練習4-1

例にならって言いなさい。（仿照例子，进行口头练习。）

例：昨日の晩、のど → 昨日の晩からのどが痛いと言って

1. 朝、おなか(肚子) →
2. おととい、腰(腰) →
3. 昨日の朝、肩(肩膀) →
4. 二、三日、歯(牙) →
5. 一週間前、背中(脊背) →
6. ゆうべ、頭(頭) →

5. お大事に (请她多加保重吧。)

病氣の人に對して言う決まり文句。「体を大事(大切)にしてください」の意味。病人を持つ家の人、病人の友人など面倒を見たり、心配をしている人にも言います。(这句话是对病人讲的一种应酬上的习惯用语，它的意思是：“体を大事(大切)にしてください”(请多加保重身体。)对照看或者为病人担心的患者家属、病人的朋友也同样可以说这种表示问候关心的应酬话。)

★練習5-1 <會話練習>

例にならって の部分をかえて練習しなさい。(仿照例子, 做变换 部分的练习。)

例: 家内, 今日, 頭が痛い

A: 先生、 が 休ませていただきたいと言っているんですが。

(老师, 我爱人说她今天要请假。)

B: どうしたんですか。(她怎么啦?)

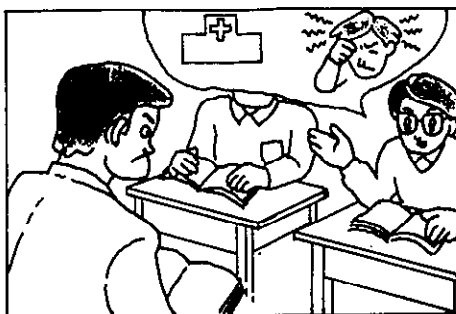
A: はい、 と言って……。 (她说她头痛。)

B: 分かりました。お大事に。(知道了。请多加保重吧。)

1. 息子, あした, のどが痛い
2. 兄, 今日, 頭が痛い
3. 妹, 午後, 歯が痛い
4. 弟, 次の授業(下一堂课), おなかが痛い
5. 父, あしたの午前中, 胃の具合が悪い(胃不舒服)
6. 家内, 今日, 体がだるい(身上没劲儿)

〔会話-4〕 友人の欠席を届ける

先生に聞かれて、林さんは高橋さんの欠席を連絡します。



- 1 先生： ええと、高橋さんは？
- 2 林： あっ、高橋さんは病院へ行くんで、休むそうです。
- 3 先生： あ、そうですか。どうしたんでしょう。
- 4 林： 風邪で熱が8度5分あるんだそうです。
- 5 先生： そうですか。そりゃ大変ですね。

〔会話-4〕 向老师报告同学的缺席

老师问到班级的出席情况，老林向老师报告高桥的缺席原因。

- 1 老师：高桥怎么没有来？
- 2 林：听说他去医院，（今天）请假。
- 3 老师：啊，是吗？他怎么啦？
- 4 林：听说他感冒发烧了，体温有38度5。
- 5 老师：是吗？还挺厉害呢。

〔会話-4〕 のための練習（〔会話-4〕 的练习）

1. 高橋さんは病院へ行くんで、休むそうです（听说高桥去医院，今天请假。）

「休むそうです」は「休む」に「そうです」（听说，据说）が付いた形で、この場合の「そうです」はほかの人から聞いたこと、ラジオやテレビで聞いたこと、本などで読んだことなどを相手に伝えるときに使います。なお、〔会話-3〕では自分の妻についてのことで、よく分かっていることなので、「そうです」は使っていません。（「休むそうです」是动词“休む”和“そうです”（听说、据说）结合在一起的形式。这种情况的“そうです”是用来把从别人那里听到的、或者是从收音机、电视、书本上等得知的内容传达给对方。但是在〔会話-3〕里，因为

老林说的是自己爱人的事情，是属于自己直接了解的情况，所以没有用“そうです”。)

★練習1-1

「そうです」は動詞などの辞書形に付きます。例にならって言いなさい。また、「そうです」の前の動詞が 1)五段動詞、2)一段動詞、3)例外動詞のどれかを選んでその番号を付けなさい。(仿照例子做口头练习。用在这个“そうです”前面的是动词等的基本形。到底哪些是属于 1)五段动词, 2)一段动词, 3)特殊动词, 请大家用数字来回答。)

例: 休みます → 休む → 休むそうです 1)

食べます → 食べる → 食べるそうです 2)

勉強します → 勉強する → 勉強するそうです 3)

- | | | |
|---------------|---|---|
| 1. 帰ります | → | → |
| 2. 買います | → | → |
| 3. 起きます | → | → |
| 4. やります | → | → |
| 5. 寝ます | → | → |
| 6. 降ります | → | → |
| 7. 来ます | → | → |
| 8. 仕事します(做工作) | → | → |

★練習1-2

練習1-1と同じ要領で練習しなさい。(按练习1-1的要求进行练习。)

例: 帰りません → 帰らない → 帰らないそうです 1)

- | | | |
|-----------|---|---|
| 1. 寝ません | → | → |
| 2. 休みません | → | → |
| 3. 飲みません | → | → |
| 4. 来ません | → | → |
| 5. 教えません | → | → |
| 6. 勉強しません | → | → |

★練習1-3

例にならって言いなさい。(仿照例句, 进行口头练习。)

例 1. 山田さんはどうしましたか(休みます)(山田他怎么啦?(休息))

→ 休むそうです(听说他要休息。)

2. 林さんはどうしましたか(来ません)(老林怎么啦?(不来))

→ 来ないそうです(听说不来。)

1. 山口さんはどうしましたか(帰ります) →

2. 大山さんはどうしましたか(行きません) →

3. 木村さんはどうしましたか(食べます) →

4. 山田さんはどうしましたか(すぐきます) →

5. 鈴木さんはどうしましたか(出席しません)(不出席) →

6. 吉田さんはどうしましたか(参加しません)(不参加) →

〔会話-5〕 早退の許可を求める

林さんは授業中、体の調子が悪くなったので、先生に許可を求め、早退します。

1 林 : すみません。先生。

2 先生 : はい、何ですか。

3 林 : ちょっと 気分が 悪いんです
が……。

4 先生 : あ、そりゃ いけませんね。

5 林 : あのう、うちに 帰ってもいいで
すか。

6 先生 : ええ、その方がいいですね。

7 林 : どうもすみません。

8 先生 : 一人で 大丈夫ですか。

9 林 : はい、大丈夫です。では、失礼します。



〔会話-5〕请早退假

上课时，老林觉得身体有点儿不舒服，他向老师请求早退。

- 1 林：对不起，老师！
- 2 老师：你怎么啦？
- 3 林：我觉得有点儿不太舒服……
- 4 老师：哎呀，是吗？
- 5 林：我想(现在就)回去，行吗？
- 6 老师：可以，还是回去好。
- 7 林：真对不起。
- 8 老师：你一个人能回去吗？
- 9 林：行，不要紧。那我就先回去了。

〔会話-5〕のための練習（〔会話-5〕的练习）

1. ちょっと（有点儿）

「ちょっと」はもともとは「少し」という意味ですが、会話の中ではよく柔らかい感じを出すために使われます。「ちょっと」がなくても文の意味は変わりませんが、何か言うときに調子を柔らげたり、何か尋ねるときにまず人の注意を引いたりする役目をします。ここでは、授業中に早退するという無理なこと、普通ならやるべきではないことを相手に頼む場面なので、自分が無理を承知で頼むという気分を表しています。気分の悪さの程度が少しであるかどうかはほとんど関係がありません。次の例を読んで「ちょっと」の使い方を理解してください。（“ちょっと”本来是“少し”（一点儿、稍微）的意思，但是在平常的会话中却常常用它来缓和语气。在讲话时，即使是不说“ちょっと”，其句子本身的意思也没有什么变化，但是它可以使讲话的语气因此而变得更婉转。另外在向别人打听什么事情时，它能起到一种引起对方注意的提示作用。这段会话是说，在课堂上提出早退本来是不合适的，也是不应该的，但是老林因自己的身体不舒服不得不向老师提出这样的要求。使用“ちょっと”能使语气变得婉转柔和，它和身体不舒服的程度几乎没有什么关系，表示自己提出这种过份的要求是出于不得已的心情。请大家理解下列各句中“ちょっと”的使用方法。）

例1. あしたはちょっと都合が悪いです。（明天我不太方便。）

2. さあ、ちょっと分かりません。（嗯，我不太知道。）

3. ちょっと行ってきます。（我去一下就来。）

4. ちょっとこの手紙出してきてくれませんか。(劳驾，你能不能把这封信给我寄去?)
5. あの、ちょっと教えていただけませんか。(嗯——，您能教给我吗? 您能告诉我吗?)

2. 気分が悪いんですが……(我觉得不舒服……)

「～んですが」は、ここでは個人的な状態、体の調子などを相手に伝え、どうしたらよいかを尋ねる意味で使われています。お医者さんや先生、道に迷ったときに助けてくれる人などが「どうしたんですか」と言ったら、この形を使って答えればいいでしょう。(“～んですが”在这里老林把个人的处境、状况或身体情况告诉对方，并同时想听取对方的处理意见。医院的大夫、学校的老师，还有当你迷路时遇到了要帮助你的行人等，向你提出“どうしたんですか”(你怎么啦?)时，可以用上面这种说法来做回答。)

★練習2-1

「どうしたんですか」と聞かれて「～んですが」の形で答えます。答のほうをテープにならって言いなさい。(针对“どうしたんですか”这个问题，用“～んですが”这种形式来回答。请模仿录音练习回答。)

1. <先生に聞かれて>

どうしたんですか。→ 答が分からないんですが……。 (我不知道怎么回答。我不知道答案。)
→ 字が書けないんですが……。 (我不会写字。)

2. <お医者さんに聞かれて> (被医生问。医生问到。)

どうしたんですか。→ 頭が痛いんですが……。 (我头疼。)
→ せきが出るんですが……。 (我咳嗽。)

3. <街中で道に迷ったときに> (迷路时。)

どうしたんですか。→ 駅に行きたいんですが……。 (我想去车站。)
→ 5番のバスに乗りたいたんですが……。 (我想坐五号汽车。)
→ ここへ電話したいんですが……。 (我想往这里打电话。)

3. そりゃいけませんね (哎呀，是吗?)

「そりゃ」は「それは」のくだけた言い方。「いけませんね」は「よくないですね」の意味

ですが、何かに困っている相手の状況に同情する気持ちを表すときの決まった表現です。
 (“そりゃ”是“それは”的随便的说法。“いけませんね”是“よくないですね”(不好)的意思,
 这是要向碰到困难情况的对方表示自己的同情时所做的习惯式的回答。)

4. うちに帰ってもいいですか(我想回去, 行吗?)

「～でもいいですか」は(做……可以吗?)の意味で、許可を求めるときの一つの言い方です。〔会話-3〕の「～させていただきたいんですが」は「～たい」が入っていることから分かるように、自分の希望を述べて許可を求めているので、丁寧な言い方であるのに対し、こちらは単純に許可を求めるときに使います。(「～でもいいですか」の使い方については第4課会話1の4を参照) (“～でもいいですか”是“做……可以吗?”的意思, 它是用于征求对方同意和许可等的一种说法。在〔会話-3〕中的“～させていただきたいんですが”, 因为带有“～たい”这种形式, 所以显然是先提出自己的要求后再征求对方同意的一种说法。相比之下“～でもいいですか”就是单纯直接地征求对方的同意时用的。关于“～でもいいですか”的用法, 请参看第4课〔会話-1〕的4。)

★練習4-1

例にならって練習しなさい。最初に一段動詞の「て」の形(テ形)を作ります。一段動詞のテ形は、マス形に「て」を付けて作ります。(仿照例子, 进行练习。先做“一段动词”的“て”形。“一段动词”的“テ形”是在“マス形”后面加上“て”来形成的。)

例: 見る → 見て

1. 着る →
2. 起きる →
3. 教える →
4. 食べる →
5. 降りる →
6. 寝る →

●一段動詞のまとめ

	辞書形	～て、～た(注)	～ます	～ない
一イル	いる (在、有)	いて	います	いない
	着る (穿)	きて	きます	きない
	落ちる (掉、落)	おちて	おちます	おちない
	似る (象)	にて	にます	にない
	借りる (借)	かりて	かります	かりない
一エル	考える (想、考虑)	かんがえて	かんがえます	かんがえない
	付ける (点、开等等)	つけて	つけます	つけない
	出る (出来)	でて	でます	でない
	決める (決定)	きめて	きめます	きめない
	忘れる (忘记)	わすれて	わすれます	わすれない

注) 過去あるいは完了を表す動詞の「～た」の形(タ形)もテ形と全く同じ作り方をします。これは、五段動詞、例外動詞についても同様です。
(表示动词的“过去”或“完了”的“～た”形(也是タ形)和テ形的变法完全一样，五段动词和特殊动词也是相同的。)

★練習 4-2

次は五段動詞です。「て」の形を作るときの音の変化の仕方から五つに分けて練習します。
(下面是“五段动词”。这种动词的“て”形接照音变分成五种情况。请大家按照顺序来进行练习。)

五段動詞 1: 辞書形「く」で終わる動詞は「く」を取って「いて」とします。(五段动词 1: 基本形以“く”为结尾的，是去掉“く”加“いて”。)

例: 書く → 書いて

1. 聞く →
2. ふく(擦) →
3. 掃く(扫) →
4. たたく(打、敲) →
5. 開く(打开) →
6. 置く(放) →

ただし、「行く」は例外で「行つて」となります。(但是，只有“行く”这个动词例外，它的“て”形是“行つて”。)

五段動詞2：辞書形が「ぐ」で終わる動詞は「ぐ」を取って「いで」とします。(五段動

詞2：基本形是以“ぐ”为结尾的，去掉“ぐ”变成“いで”。)

例：泳ぐ → 泳いで

1. 急ぐ →

2. 脱ぐ(脱) →

3. 泳ぐ →

五段動詞3：辞書形が「う」「つ」「る」で終わる動詞は「う」「つ」「る」を取って「って」と

します。(五段動詞3：基本形是以“う”、“つ”、“る”为结尾的，要去掉“う”、

“つ”、“る”变成“って”。)

例：買う → 買って

勝つ → 勝って

取る → 取って

1. 洗う →

2. 切る →

3. 使う →

4. 乗る →

5. 立つ →

6. 帰る →

7. 持つ →

8. 買う →

9. 待つ(等待) →

10. 売る(卖) →

11. 会う(见面) →

12. 打つ(打) →

五段動詞4：辞書形が「ぶ」「む」「ぬ」で終わる動詞は「ぶ」「む」「ぬ」を取って「んで」と

します。(五段動詞4：基本形是以“ぶ”“む”“ぬ”为结尾的，要去掉“ぶ”

“む”“ぬ”变成“んで”。)

例：飛ぶ → 飛んで

読む → 読んで

死ぬ → 死んで

1. 飲む →
2. 呼ぶ →
3. 休む →
4. 遊ぶ →
5. 死ぬ →
6. かむ(咬) →
7. 選ぶ(挑, 选) →
8. 住む(住) →

「ぬ」で終わる動詞は「死ぬ」しかありません。(以“ぬ”为结尾的动词只有一个“死ぬ”。)

五段動詞5: 辞書形が「す」で終わる動詞は「す」を取って「して」とします。(五段动词5: 基本形是“す”为结尾的, 是把“す”去掉, 变成“して”。)

例: 貸す → 貸して

1. 話す →
2. 渡す →
3. 指す(指) →
4. 沸かす(烧开、烧热) →
5. 消す(灭, 关, 擦掉) →
6. 押す(按推) →

★練習4-3

二つの例外の動詞は次のようになります。(下面是两个特殊动词的“て”形。)

例: する → して

来る → きて

1. する →
2. 勉強する →
3. 休憩する →
4. 来る →
5. 行ってくる →
6. 買ってくる →

●五段動詞のまとめ(“五段动词”小结)

行	辞書形	～て、～た	～で、～だ	～ます	～ない
カ	書く (写) 聞く (听、问) 置く (放) 歩く (走)	かいて きいて おいて あるいて		かきます ききます おきます あるきます	かかない きかない おかない あるかない
ガ	泳ぐ (游泳) 脱ぐ (脱下)		およいで ぬいで	およぎます ぬぎます	およがない ぬがない
サ	話す (说、讲) 貸す (借出)	はなして かして		はなします かします	はなさない かさない
タ	待つ (等待) 持つ (拿)	まって もって		まちます もちます	またない もたない
ラ	切る (切、剪) 帰る (回) 乗る (乘)	きって かえって のって		きります かえります のります	きらない かえらない のらない
ワ	買う (买) 洗う (洗) 会う (见面) 払う (付、交) 使う (使用)	かって あらって あって はらって つかって		かいます あらいます あいます はらいます つかいます	かわない あらわない あわない はらわない つかわない
バ	呼ぶ (叫) 飛ぶ (飞)		よんで とんで	よびます とびます	よばない とばない
ナ	死ぬ (死)		しんで	しにます	しなない
マ	飲む (喝) 読む (读、念) 休む (休息、请假)		のんで よんで やすんで	のみます よみます やすみます	のまない よまない やすまない

●例外動詞のまとめ

辞書形	～て、～た	～ます	～ない
する (做) 勉強する(学习)	して 勉強して	します 勉強します	しない 勉強しない
くる (来) 行ってくる(去一下就来)	きて 行ってきて	きます 行ってきます	こない 行っこない

★練習4-4

例にならって言いなさい。三つの種類の動詞と一緒に練習します。(仿照例子, 进行口头练习, 三种动词混合在一起进行练习。)

例: 見る → 見てもいいですか

話す → 話してもいいですか

1. 泳ぐ →
2. 食べる →
3. 立つ →
4. 買う →
5. 来る →
6. 取る →
7. 行く →
8. する →
9. 聞く →
10. 貸す →
11. 休む →
12. 休憩する →
13. 帰る →
14. 閉める →
15. 取ってくる →
16. 遊ぶ →

5. その方がいいですね (那样(做)比较好。)

ここでは許可を与える意味になります。許可を与えない場合は、「～てはいけません」となりますが、この表現は使われる場面が限られています。これについては第4課会話1の4を参考にしてください。(「～方がいい」のもう一つの用法については、第3課会話7の1参照) (这句话在这里是表示给予对方许可的意思。如果表示不同意，则说“～てはいけません”(那样做……不行。)但是能用这种说法的机会并不多。关于“～ほうがいい”的另外一种用法，请参看第3课〔会话-7〕的1。)

6. 一人で大丈夫ですか (一个人能回去吗?)

「一人で帰るときに手伝いをしなくてもいいか」「一人で部屋で寝ていて大丈夫か」の意味。「で」は、その前に人数や人のグループを表す言葉がくるときには、「その人達によって」の意味を表します。(这句话是“一个人回去能行吗?”或者“一个人在房间躺着可以吗?”的意思。在“で”的前面，如果有表示人数或表示一群人的词语，这个“で”就表示动作行为是由那些人来做的。)

★練習6-1

例にならって言いなさい。(仿照例子，进行口头练习。)

例: 一人 → 一人でやります

1. 三人(三个人) →
2. うち中(全家) →
3. 子供だけ(光是孩子) →
4. 先生たち(老师们) →
5. 社長一人(社长一个人) →
6. みんな(大家) →

〔会話-6〕 早退した次の日のあいさつ

早退した次の日、林さんは先生にあいさつをします。

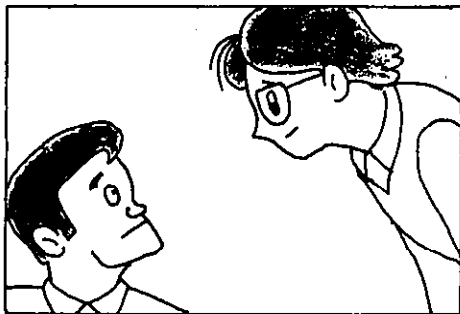
1 林 : 昨日は どうも失礼しました。

2 先生 : いいえ。で、どうですか。

3 林 : ええ、まだ 少し 頭が痛いんですが、大丈夫です。

4 先生 : そうですか。でも、あまり 無理を しない方がいいですよ。

5 林 : はい、ありがとうございます。



〔会話-6〕 早退后第二天，向老师打招呼

早退后的第二天，老林向老师打招呼。

- 1 林 : 老师，昨天真是对不起。
- 2 老师：没什么，今天觉得怎么样啊？
- 3 林 : 头还有点儿疼，可是已经不要紧了。
- 4 老师：是吗？可不要太勉强了。
- 5 林 : 谢谢您。

〔会話-6〕 のための練習 (〔会話-6〕 的练习)

1. あまり無理をしない方がいいですよ (不要太勉强了。)

「～ない方がいい」は何かをしないことを勧める言い方。反対に、何かをすることを勧めるときは、「～た方がいい」を使います。(“～ない方がいい”这句话是劝说别人不要做什么事情时的一种说法。相反，如果是劝说别人做什么，要用“～た方がいい”这种说法。)

★練習1-1

例にならって言いなさい。(仿照例子, 进行口头练习。)

例: 書く → 書かない

1. 読む →
2. 食べる →
3. 起きる →
4. する →
5. 来る →
6. 行く →
7. 帰る →
8. 見る →

★練習1-2

例にならって練習しなさい。(仿照例子, 进行练习。)

例: 食べる → 食べない方がいいですよ

1. 書く →
2. 来る →
3. 話す →
4. する →
5. 帰る →
6. 休む →

★練習1-3

例にならって「あまり～ない方がいいですよ」の形で注意をする練習をしてみなさい。
(仿照例句, 使用“あまり～ない方がいいですよ”的形式来做提醒别人注意的练习。)

例: <たばこを吸ってばかりいる人に>(对光是吸烟的人)

たばこを吸う → あまりたばこを吸わない方がいいですよ。

1. <お酒をよく飲む人に>(对爱喝酒的人)

お酒を飲む →

2. <よく学校を休む人に>(对经常不来上课的人)

学校を休む →

3. 〈甘い物が大好きで歯が悪い人に〉(对喜欢吃甜的食物而牙齿又不好的人)
甘い物を食べる →
4. 〈病氣なのに無理をして勉強している人に〉(对有病但又勉強坚持学习的人)
無理をする(勉強) →
5. 〈車の運転を始めたばかりの人に〉(对刚学会开汽车的人.)
スピードを出す(开得太快) →
6. 〈夜中にラジオで音楽を聞いている人に〉(对深夜用收音机听音乐的人)
大きい音を出す(把声音放得太大) →

〔会話-7〕 隣に声をかける

林さんは、切手を買いに郵便局へ行くので、隣の斎藤さんに声をかけます。

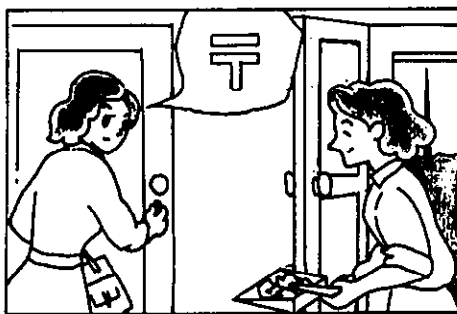
- 1 林 : あ、斎藤さん、すみません。
ちょっと 出かけてきます。
お願いします。

- 2 斎藤 : はい。買物ですか。

- 3 林 : ええ、郵便局へ 行って、
切手を 買ってきたいんです。20分ぐらいで 戻ります。

- 4 斎藤 : はい、分かりました。行ってらっしゃい。

- 5 林 : 行ってきます。



〔会話-7〕 跟邻居打招呼

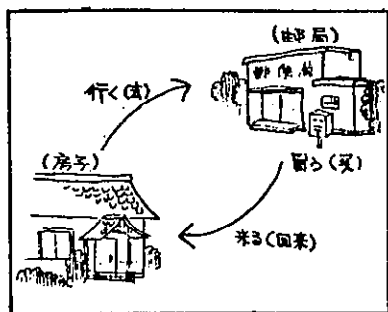
老林要去邮局买邮票，临走时他向住在隔壁的斋藤打招呼。

- 1 林 : 斋藤！我出去一趟，麻烦你给照应一下儿。
2 斋藤 : 好啊，你去买东西吗？
3 林 : 嗯，我想去邮局买邮票，20分钟左右就回来。
4 斋藤 : 好，那你去吧。
5 林 : 那我就走啦！

〔会話-7〕のための練習（〔会話-7〕的练习）

1. 切手を買ってきたいんです（我想去买邮票。）

「切手を買ってくる」に「～たいんです」が付いた形。「買ってくる」は右の図に示されるような一連の行為を表します。こういう形の行為のとき、日本語では普通、（買う）と（来る）を言葉にして「買ってくる」と言うのです。「買いに行きたいんです」と言う「行く」という行為に特に重点を置く言い方



になります。（“切手を買ってきたいんです”是把“切手を買ってくる”这句话加上“～たいんです”的一种形式。“買ってくる”正象右图所表示的那样，是一连串的动作行为。象这种形式的动作行为，在日语里通常是用“買う”+“くる”结合在一起的形式，说成“買ってくる”。这句话如果要这么讲：“買いに行きたいんです”（我想去买），那么这句话的重点就变成了强调“行く”（去）这个动作了。）

★練習 1-1

例にならって練習しなさい。（仿照例子，进行练习。）

例：買う → 買ってくる → 買ってきます

- | | | |
|--------|---|---|
| 1. 食べる | → | → |
| 2. 読む | → | → |
| 3. 取る | → | → |
| 4. 見る | → | → |
| 5. 書く | → | → |
| 6. 聞く | → | → |

何をしに行くのかをはっきり言わない場合は「行ってきます」となり、次のように使います。（如果不是具体地告诉对方自己要到哪里去，要说“行ってきます”。请参考下面的会话文。）

例：A：林さん、どちらへ。（老林，你上哪儿？）

B：はい、ちょっとそこまで行ってきます。（噢，我出去一下儿。）

「買いに行く」に「来る」を付けた形「買いに行ってきます」もよく使われます。出かけるときのあいさつの「行ってきます」はこの「行ってきます」が定型化したものです。（还常常把“買いに行く”+“来る”变成“買いに行ってくる”（去买回来）。出门的时候所说的

“行ってきます”，已经成了人们固定化了的的一种应酬。）

★練習 1-2

例にならって練習しなさい。(仿照例子，进行练习。)

例：買う → 買いに行ってくる → 買いに行ってきます

- | | | |
|-------------|---|---|
| 1. 食べる | → | → |
| 2. 手伝う | → | → |
| 3. 見る | → | → |
| 4. 取る | → | → |
| 5. 遊ぶ | → | → |
| 6. 運動する(运动) | → | → |

2. 20分ぐらいで戻ります(20分钟左右就回来。)

「戻る」はこの場合「帰る」と同じ意味で、1で練習した「～てくる」を使って「戻ってくる」「帰ってくる」のような形もよく使われます。「20分ぐらいで」は(用20分钟左右)の意味。この場合の「で」は、かかる時間を表します。(“戻る”在这里和“帰る”的意思相同，象做过的练习“1”一样，常常接上“～てくる”的形式来使用，也就是“戻ってくる”、“～帰ってくる”这种形式。“20分ぐらいで”(用20分钟左右)，这里的“で”表示所需要的时间。)

★練習 2-1

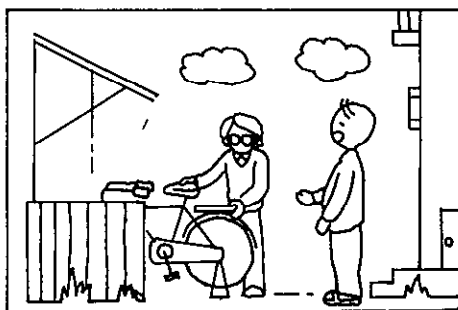
例にならって練習しなさい。(仿照例子进行练习。)

例：20分，帰る → 20分ぐらいで帰ります

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 10分，お風呂が沸く(洗澡水烧好。) | → |
| 2. 30分，食事になる(要吃饭。) | → |
| 3. 二日，修理ができる(能修好。) | → |
| 4. 1時間，宿題が終わる(做完作业。) | → |
| 5. あと5分，授業が始まる(开始上课。) | → |
| 6. あと1週間，夏休みになる(放暑假。) | → |

〔会話-8〕 自転車^{じてんしゃ}を^か借りる

林^{はやし}さんは駅前^{えきまえ}のスーパーへ行くので、管理人^{かんりじん}の松本^{まつもと}さんに自転車^{じてんしゃ}を^か借ります。



1 林^{はやし} : すみません、松本^{まつもと}さん。自転車^{じてんしゃ}、お借^かりしてもいいですか。

2 松本^{まつもと} : はい。

3 林^{はやし} : ちょっと、駅前^{えきまえ}のスーパーまで行^いってきます。30分^{さんじゅうぶん}ほどで帰^{かえ}ってきますから。

4 松本^{まつもと} : どうぞ。気^きを付^つけて。

5 林^{はやし} : じゃ、行^いってきます。

〔会話-8〕 借^か自行车

老林要到车站前的超级市场，他向管理员松本借自行车。

1 林 : 松本先生，打搅你一下儿。把自行车借给我用一下好不好？

2 松本：好。

3 林 : 我要去车站前的超级市场，30来分钟就回来。

4 松本：请用吧。要多加小心呀。

5 林 : 那我走啦。

〔会話-8〕 のための練習（〔会話-8〕的练习）

1. 自転車^{じてんしゃ}、お借^かりしてもいいですか（把自行车借给我用一下好不好？）

「自転車^{じてんしゃ}をお借^かりしてもいいですか」の「を」が話し言葉^{はなしご}で省略^{しょうりゃく}されたもの。「お借^かりしてもいいですか」は「借^かりる」の謙讓^{けんじょう}の形「お借^かりする」に「～てもいいですか」が付いた形です。（这句话做为会话句，是把“自転車^{じてんしゃ}をお借^かりしてもいいですか”中的“を”省略了的说法。“お借^かりしてもいいですか”是动词“借^かりる”的谦让形“お借^かりする”加上“～てもいいですか”的形式。）

★練習 1-1

例にならって練習しなさい。「お～する」の「～」の部分には、動詞のマス形が入ります。
(仿照例子进行练习。“お～する”的“～”部分，用动词“マス形”来填。)

例：借りる → 借ります → お借りします

- | | | |
|--------------|---|---|
| 1. 読む | → | → |
| 2. 持つ | → | → |
| 3. 助ける | → | → |
| 4. 貸す | → | → |
| 5. 見せる(让看) | → | → |
| 6. 直す(订正、修理) | → | → |

★練習 1-2

「お借りする」は「借りる」の謙譲の形ですが、尊敬の形は「お借りになる」になります。「お～になる」の「～」の部分には動詞のマス形が入ります。例にならって練習 1-1 の 1～6 を使って練習しなさい。(“お借りする”是“借りる”的谦让形，而它的尊敬形是“お借りになる”。“お～になる”的“～”部分，用动词“マス形”来填。用练习 1-1 的 1～6，仿照例子，进行练习。)

例：借りる → 借ります → お借りになります

2. 駅前のスーパーまで (去车站前的超级市场。)

「まで」は範囲を表し、「～から～まで」の形で使うのが普通ですが、この場合のように「まで」だけでもよく使います。(“まで”是表示范围的，一般使用“～から～まで”(①从……时候到……时候 ②从……地方到……地方) 这种形式，但是象上面这句话一样，光用“まで”的时候也比较多。)

★練習 2-1

テープにならって言いなさい。(仿照录音进行练习。)

1. ここから駅前^{えきまへ}のスーパーまでです (从这儿到车站前的超级市场。)
2. 5時^{ごじ}から6時^{ろくじ}までです
3. 中国^{ちゅうごく}から日本^{にっぽん}までです
4. 学校^{がっこう}から駅^{えき}までです
5. 5番^{ごばん}から10番^{じゅうばん}までです
6. 月曜日^{げつようび}から金曜日^{きんようび}までです

3. 30分^{さんじゅうふん}ほどで帰^{かえ}ってきますから (30分钟左右就回来。)

「ほど」は「ぐらい」と同じ意味です。「帰ってきますから」の「から」は、後に「心配^{しんぱい}しないでください」が省略^{しょうりゃく}されていると考えてください。(这句话的“ほど”和“ぐらい”的意思一样, “帰ってきますから”中的“から”, 可以这样想: 是省略了后面的“心配しないでください”(请不要操心。)这句话。)